

日本再興戦略について

24年12月 安倍新政権発足



経済対策(アベノミクス)の3本の矢

第1の矢 大胆な金融政策 デフレ脱却と持続的な経済成長の実現のための政府・日本銀行の政策連携について共同声明を公表(25年1月)

第2の矢 機動的な財政出動 H24補正予算成立(3月)、H25当初予算成立(5月)

第3の矢 新たな成長戦略

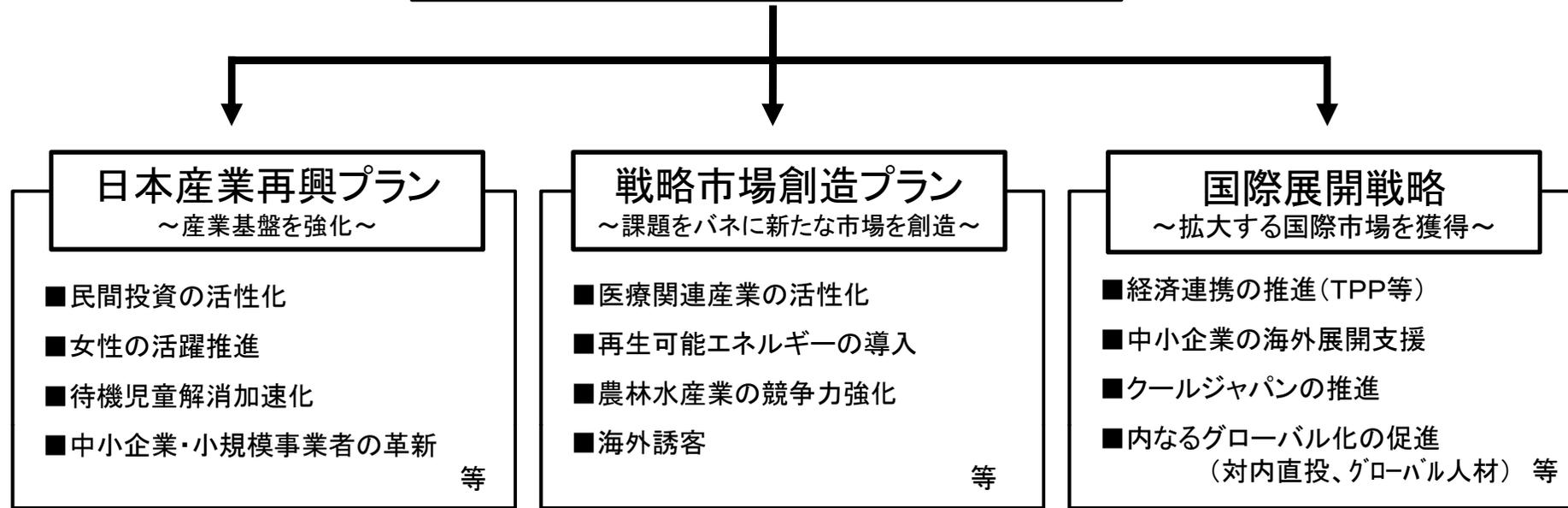
①健康長寿、待機児童解消、規制緩和等(4月)

②民間投資促進、攻めの農林水産業等(5月)

③エネルギー、国家戦略特区、PPP・PFIの活用等(6月)を発表

6月14日 「日本再興戦略」閣議決定

日本再興戦略



- ・何を目指すかの成果目標(KPI)を設定
- ・実行に必要な法・制度改正、予算・税制措置を工程表で明示

- ・10年間の平均で名目成長率3%程度、実質成長率2%程度を実現
- ・その下で、10年後には1人当たり名目国民総所得が150万円以上拡大

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
安心	1 子育ての喜びを実感できる社会づくりの推進 ○次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備 ・子育ても仕事もしやすい環境づくり(P26)	◇雇用制度改革・人材力の強化 ○女性の活躍推進 ・女性の活躍促進や仕事と子育て等の両立支援に取り組む企業に対するインセンティブの付与 ・女性のライフステージに対応した活躍支援 ・男女が共に仕事と子育て等を両立できる環境の整備 ○緊急プロジェクト ・待機児童解消加速化プランの実施
	2 高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり	◇雇用制度改革・人材力の強化 ○若者・高齢者等の活躍推進
	3 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進	◇雇用制度改革・人材力の強化 ○若者・高齢者等の活躍推進
	4 医療の充実と健康づくりの推進 ○みんなで進める健康づくりの推進 ・目標指標に健康寿命を設定(P44) ○高齢者が安心して暮らせる地域づくり ・地域包括ケアシステムの構築の推進(P35)	◇国民の健康寿命の「延伸」 ○健康寿命延伸産業の育成 ○予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくり ○食の有する健康増進機能の活用 ○医療・介護情報の電子化の促進 ○ヘルスケアポイントの付与 ○先進医療の大幅拡大 ○医療・介護サービスの高度化 ○生活支援サービス・住まいの提供体制の強化 ・民間企業等による多様な生活支援サービス ○安心して歩いて暮らせるまちづくり ○都市部での高齢化対策としての地域包括ケアシステムの構築 ○ロボット介護機器開発5カ年計画の実施等
	5 恵まれた環境の未来への継承	—

※()は、安心・活力・発展プランのページ番号

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
安心	6 安全・安心な暮らしの確立	◇安全・便利で経済的な次世代インフラの構築 ○ヒトやモノが安全・快適に移動することのできる社会 ・安全運転支援システム、自動走行システムの開発・環境整備 ・車両関連ビッグデータによる情報サービス環境の整備
	7 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進 ○男女共同参画社会の実現 ・男女共同参画実現のための積極的な環境整備 (P66)	◇雇用制度改革・人材力の強化 ○女性の活躍推進 ・女性の活躍促進や仕事と子育て等の両立支援に取り組む企業に対するインセンティブの付与 ・女性のライフステージに対応した活躍支援 ・男女が共に仕事と子育て等を両立できる環境の整備
	8 地域の底力の向上	—
	9 危機管理の強化	—

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
活力	<p>1 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農林水産業の構造改革(P77～86) ・農業企業者と集落営農法人の育成 →意欲ある経営体の規模拡大の推進(P81) ○地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出 →6次産業化への取組促進(P85) ・新しい流通の展開 →輸出に係る体制強化と輸出に取り組む企業や団体を支援(P80) ・施設園芸の統合環境制御技術の普及 →ICT活用による施設内環境(CO2等)の見える化 	<p>◇世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界に冠たる高品質な農林水産物・食品を生み出す豊かな農山漁村社会 ・担い手への農地集積、耕作放棄地の発生防止・解消等による競争力強化 ・農商工連携等による6次産業化の推進 ・国別・品目別輸出戦略の策定 ・食文化、食産業のグローバル展開 ・新技術による農林水産物の高機能化、生産・流通システムの高度化
	<p>2 活力を創造する商工業等の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ものづくり産業の振興(P87) ○企業立地の推進(P89) ○医療機器関連産業や次世代を担う産業の育成 →東九州メディカルバレー構想(P91) ○地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開(P93) ・ベンチャー企業の育成(P92) 	<p>◇緊急構造改革プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ○民間投資の活性化 ○萎縮せずフロンティアにチャレンジできる仕組みの構築 ○内外の資源を最大限に活用したベンチャー投資・再チャレンジ投資の促進 ○事業再編・事業組換の促進 <p>◇雇用制度改革・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行き過ぎた雇用維持型から労働移動支援型への政策転換 ・労働移動支援助成金の抜本的拡充等 ○民間人材ビジネスの活用によるマッチング機能の強化 ・ハローワークの求人・求職情報等の民間開放 ○多様な働き方の実現

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
活力	<p>2 活力を創造する商工業等の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の職業能力の向上と職業訓練の受講環境の整備(P100) ○大分県科学技術振興指針をH25.3に策定 ○ものづくり産業の振興(P87) <ul style="list-style-type: none"> ・新技術・新製品開発 ・知的財産の活用支援 ・次世代電磁力応用機器開発拠点の構築(P92) ・東九州メディカルバレー構想は地域総合特区に指定済み(H23) ☆「活力を創造する商工業等の振興」(P87～98)の施策全体に共通→「中小企業活性化条例」をH24に制定し、中小企業を支援 ・アジアの活力を取り込む(P108) <ul style="list-style-type: none"> →「大分県海外戦略」をH23に策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多元的で安心できる働き方」の導入促進 ○女性の活躍推進 <ul style="list-style-type: none"> ・女性の活躍促進や仕事と子育て等の両立支援に取り組む企業に対するインセンティブの付与 ・女性のライフステージに対応した活躍支援 ・男女が共に仕事と子育て等を両立できる環境の整備 ◇科学技術イノベーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○官・民の研究開発投資の強化 ○知的財産戦略・標準化戦略の強化 ◇立地競争力の更なる強化 <ul style="list-style-type: none"> ○「国家戦略特区」の実現 ◇中小企業・小規模事業者の革新 <ul style="list-style-type: none"> ○地域のリソースの活用・結集・ブランド化 ○中小企業・小規模事業者の新陳代謝の促進 ○戦略市場に参入する中小企業・小規模事業者の支援 ○国際展開する中小企業・小規模事業者の支援 ○官民ファンドによる公的支援の指針

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
活力	<p>2 活力を創造する商工業等の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器関連産業の拠点づくり(P92) →東九州メディカルバレー構想の取組 ・予防・健康管理の新たなサービス産業の創出 →ヘルスケアサービス産業研究会の設立 <p>○地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開(P93) →温泉熱発電と小水力発電の取組 →エネルギー関連産業企業会の設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇国民の健康寿命の「延伸」 <ul style="list-style-type: none"> ○健康寿命延伸産業の育成 ○予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくり ○食の有する健康増進機能の活用 ○医療・介護情報の電子化の促進 ○先進医療の大幅拡大 ○医薬品・医療機器開発、再生医療研究を加速させる規制・制度改革 ○医療・介護サービスの高度化 ○生活支援サービス・住まいの提供体制の強化 ○安心して歩いて暮らせるまちづくり ○都市部での高齢化対策としての地域包括ケアシステムの構築 ○ロボット介護機器開発5カ年計画の実施等 ◇クリーン・経済的なエネルギー需給の実現 <ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギー導入のための規制・制度改革等 ○次世代デバイス・部素材(パワーエレクトロニクス等)研究開発・事業化 ○スマートコミュニティの拡大、エネルギーマネジメント産業の確立 ◇安全・便利で経済的な次世代インフラの構築
	<p>3 ツーリズムの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジアを中心とする海外からの観光客の誘致(P102) →「ツーリズム戦略」をH24策定=MICEの誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ◇世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> ○観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会 <ul style="list-style-type: none"> ・査証発給要件緩和、入国審査迅速化等の訪日環境の改善 ・外国人旅行者の滞在環境の改善 ・新たなツーリズムの創出 ・国際会議等(MICE)誘致体制の構築・強化

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略	
活力	4	元気あふれる地域づくりの推進	—
	5	海外戦略の推進 ○アジアに開かれた飛躍する県づくり(P107) →「大分県海外戦略」をH23に策定 ・アジアの活力を取り込む(P108)	◇海外市場獲得のための戦略的取組 ○インフラ輸出・資源確保 ○潜在力ある中堅・中小企業等に対する重点的支援 ○我が国企業の人材の育成とグローバル化の推進 ○クールジャパンの推進 ・コンテンツ等の海外展開の促進 ・日本食、食文化の海外展開・日本産酒類の輸出促進

県プランに掲げる政策と日本再興戦略との関連

安心・活力・発展プラン		日本再興戦略
発展	1 教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成 ○国際人材の育成(P106) →高校生の海外留学を支援(H25)	◇雇用制度改革・人材力の強化 ○大学改革 ○グローバル化等に対応する人材力の強化 ・意欲と能力のある若者全員への留学機会の付与 ・グローバル化に対応した教育を牽引する学校群の形成 ・初等中等教育段階からの英語教育の強化 ○高度外国人材の活用
	2 芸術・文化の興隆とスポーツの振興	—
	3 多様な県民活動の推進	—
	4 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進 ・道路資産の効率的・計画的な維持管理の推進(P138) →アセットマネジメント	◇立地競争力の更なる強化 ○公共施設等運営権等の民間開放 ○空港・港湾などの産業インフラの整備 ◇安全・便利で経済的な次世代インフラの構築 ○安全で強靱なインフラが低コストで実現されている社会 ・インフラの長寿命化基本計画の策定
	5 情報通信基盤の整備とIT化の推進(P139～142)	◇世界最高水準のIT社会の実現 ○ITが「あたりまえ」の時代にふさわしい規制・制度改革 ・世界最高水準のオープンデータやビッグデータ利活用の推進 ○公共データの民間開放と革新的電子行政サービスの構築 ○ITを利用した安全・便利な生活環境実現 ○世界最高レベルの通信インフラの整備 ○サイバーセキュリティ対策の推進 ○産業競争力の源泉となるハイレベルなIT人材の育成・確保
	6 分権時代への対応	—